

資料番号	2
------	---

令和7年2月17日
課名 健康福祉局子供未来応援課
担当者 課長 南
内線 3170

家事・育児見える化キャンペーン 「ひろしま共育て大調査」の結果（速報）について

1 要旨・目的

家庭内で夫婦（パートナー同士）が協力し合って家事、育児に取り組む「共育て」の定着に向けて、家事・育児について家庭内で話すきっかけとするとともに、家事・育児の実施状況等を把握し、今後の施策検討に活用するための調査を実施し、調査結果（速報）をとりまとめたので報告する。

2 現状・背景

- 「令和3年社会生活基本調査」（総務省統計局）によると、本県の夫婦の家事・育児関連時間は、夫101分（共働きの場合103分）、妻412分（共働きの場合364分）であるなど、女性に負担が偏っている傾向がある。
- また、夫の家事・育児時間が長いほど妻の就業継続割合が高く、男性の家事・育児時間と出生率に相関関係が見られる（21世紀成年者縦断調査（厚生労働省））。
- 共働き世帯が増加する中、男女が共に主体的に家事・育児に参画する意識を持ち、実践していく必要がある。
- 「共育て」の定着に向けて、男性の家事・育児参画を促進しており、その一環として、家事・育児について家庭内で話すきっかけとするとともに、家事・育児の実施状況等を把握し、今後の施策検討に活用するための調査を実施した。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 実施期間

令和7年1月17日（金）～令和7年1月30日（木）

(3) 実施内容

ア 名称

ひろしま共育て大調査

イ 対象者

県民（既婚者、パートナーがいる方）

ウ 内容

家事・育児に関する事項について、知っているか、誰が行っているか等のWEBアンケート調査を実施

エ 有効回答数

2,950

オ 調査項目

家事・育児に係る次の項目について調査を実施

○家事：合計 45 項目

カテゴリ	項目
料理 11項目	(数日から1週間程度の)献立を考える
	食材を買う
	調味料を買う
	朝食を作る(週1回以上)
	昼食を作る(週1回以上)
	夕食を作る(週1回以上)
	朝食を作る(月1回以上)
	昼食を作る(月1回以上)
	夕食を作る(月1回以上)
	食器を買う
	調理器具を買う

カテゴリ	項目
食事の 後の片 づけ 8項目	食べた食器を洗い場に持っていく
	食器を洗う
	食器用洗剤、スポンジを買う
	食器を乾かす
	乾いた食器を収納する
	シンクの生ごみをまとめて捨てる
	コンロの掃除をする
	レンジフード・換気扇の掃除をする

カテゴリ	項目
洗濯 9項目	洗濯前に集める場所(洗濯かご等)に入れる
	物によってネット等に分けて入れる
	洗濯する(洗濯機のスイッチを入れる)
	干す(乾かす)
	取り込む
	たたむ
	引き出し等にしまう
	洗濯用洗剤を買い替える(詰め替える)
	洗濯槽を洗う

カテゴリ	項目
掃除 10項目	居住スペースの掃除をする
	お風呂掃除をする
	トイレ掃除をする
	洗面所の掃除をする
	パイプの詰まりを解消する
	掃除用洗剤を買う
	掃除機にたまったゴミを捨てる
	エアコンの掃除をする
	リモコンや文具など置きっぱなしのものを片付ける
	トイレトーパーや洗剤等を補充・交換する

カテゴリ	項目
ゴミ捨 て 7項目	ゴミの種類ごとのゴミ収集日(曜日)を確認する
	ゴミを分別する
	ゴミ箱のゴミを集める
	代わりのゴミ袋をセットする
	ゴミ袋を買う
	ゴミを回収場所に出す
	ペットボトルや空き缶等を洗って乾かす・つぶす

※各カテゴリーの項目については、主な行動項目を設定しており、全ての行動を網羅しているものではない。

○育児：合計 57 項目

カテゴリ	項目
子供の 生活 17項目	朝起きない時に起こす
	おむつを替える
	おむつを買う
	着替えさせる
	顔を洗う、ふく
	歯磨きする
	(家の中で)一緒に遊ぶ(TV、動画視聴を除く)
	(家の外で)一緒に遊ぶ
	スマホ・ゲーム・テレビ時間を決める
	髪を切る(美容院に連れていく)
	爪を切る
	耳垢をとる
	鼻詰まりをとる
	トイレトレーニングをする
	服や靴の大きさを気にする
	昼寝の時に寝かしつける
	夜寝る時に寝かしつける

カテゴリ	項目
子供の 健康 8項目	(体調が悪い時に)熱を測る
	(体調が悪い時に)病院に連れていく(仕事がない日)
	(体調が悪い時に)病院に連れていく(仕事日)
	薬を飲ませる
	体調が悪くても食べやすいものを作る・食べさせる
	健診に連れていく
	予防接種のスケジュールを考える
	予防接種に連れていく

カテゴリ	項目
子供の 食事 10項目	ミルクを作る
	ミルクを飲ませる
	哺乳瓶を洗う・殺菌する
	離乳食を作る
	離乳食を食べさせる
	子供に合わせた料理を作る(薄味など)
	食事時の世話をする(こぼさないか注視する、食べさせる)
	おやつを補充する・準備する
	お弁当を作る(定期的)
	マグや水筒に飲み物を準備する

カテゴリ	項目
子供の お風呂 7項目	服を脱がせる
	お風呂に入れる
	(出たから)体をふく
	服を着させる
	髪を乾かす
	水分補給させる
	子供用のせっけん・シャンプーを買う

カテゴリ	項目
保育 所・幼 稚園 9項目	いつから入所・入園するか考える
	どこに入所・入園するか考える(調べる)
	入所・入園手続きを行う
	必要な物(上履き、水筒など)を買う
	持っていく荷物に名前を書く
	持っていくものを準備する(鞆に入れるなど)
	送り迎えをする
	連絡帳を書く
	参観日、運動会、入園式等の行事に参加する

カテゴリ	項目
小学校 6項目	どこに入学するか考える・調べる
	入学手続きを行う
	行事ごとに持ち物をチェックする
	行事に参加する
	PTA活動を行う
	宿題や習い事の面倒をみる

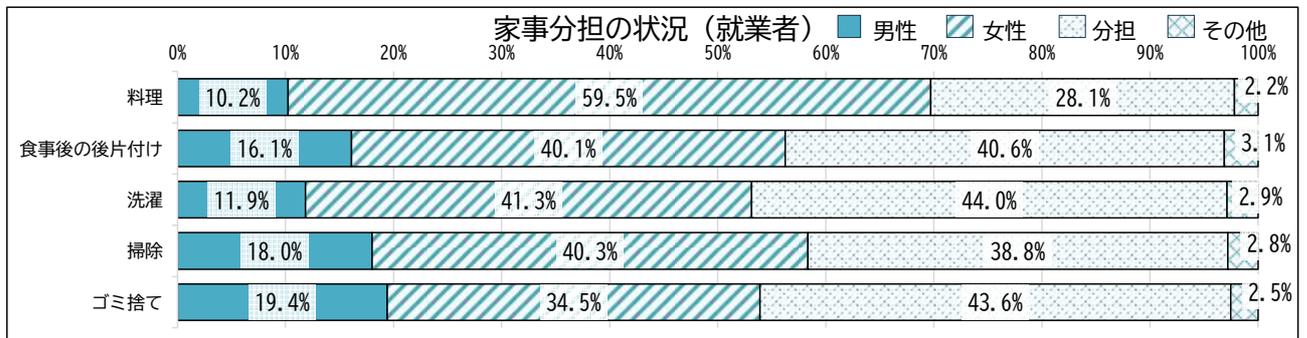
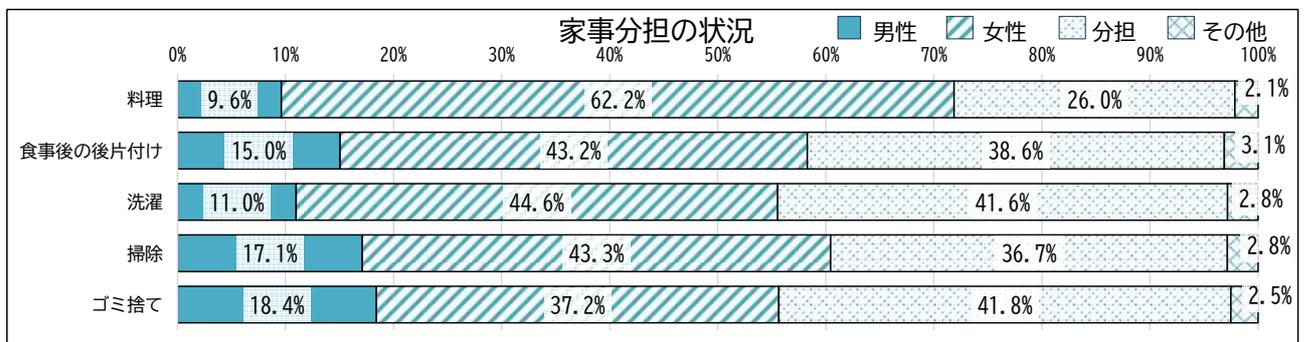
※各カテゴリーの項目については、主な行動項目を設定しており、全ての行動を網羅しているものではない。

4 調査結果概要

(1) 家事・育児の実施状況

- ・家事では、「ゴミ捨て」は分担、それ以外のカテゴリーは主に女性が実施との回答が最も多く（特に料理）、分担を除いた男女の実施で比べると、いずれのカテゴリーでも女性が実施との回答割合が高かった。
- ・就業者では、全体と比較して男性の実施、分担の割合が少し高いが、回答割合の傾向は同様であった。
- ・項目別に見ると、「エアコンの掃除をする」「ゴミを回収場所に出す」の2項目は主に男性が実施、「食べた食器を洗い場に持っていく」など16項目は分担、その他の27項目は主に女性が実施しているという結果であった。

【誰が行っているか（家事、カテゴリー別）】

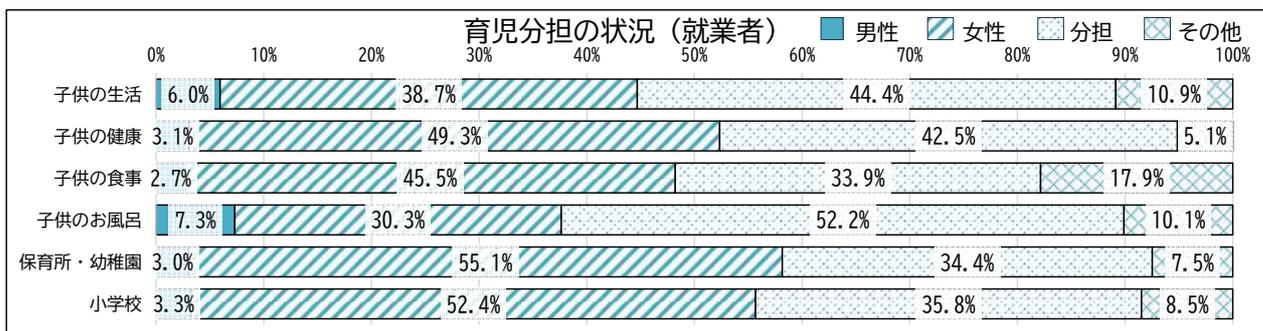
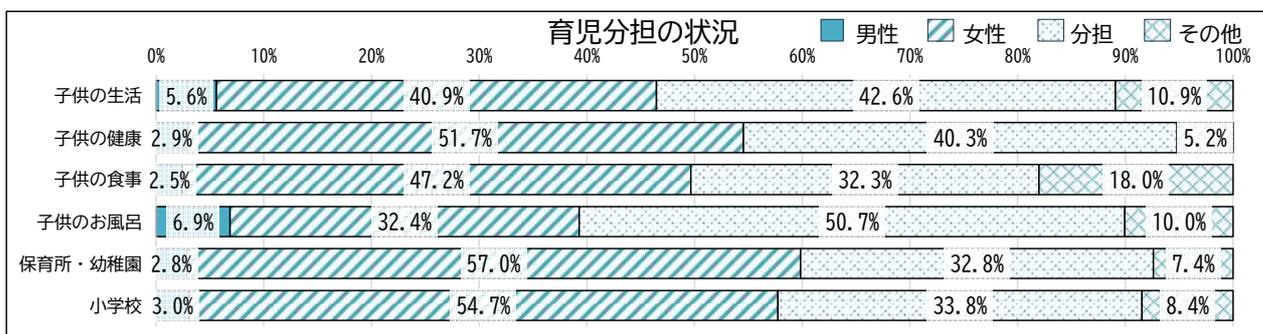


【誰が行っているか（家事、項目別・全体）】

主に誰が実施しているか (最も回答割合が高い実施者)	主に実施している項目	
	項目数	該当項目
男性	2項目	・エアコンの掃除をする ・ゴミを回収場所に出す
女性	27項目	・献立を考える ・夕食を作る (週1回以上) ・食器用洗剤、スポンジを買う ・洗濯する ・トイレ掃除をする ・洗面所を掃除する ・ゴミ袋を買う など
分担	16項目	・食べた食器を洗い場に持っていく ・食器を洗う ・洗濯前に集める場所 (洗濯かご等) に入れる ・お風呂掃除をする ・ゴミを分別する など

- ・育児では、「子供の生活」「子供のお風呂」は分担、それ以外のカテゴリーは主に女性が実施との回答が最も多く、分担を除いた男女の実施で比べると、いずれのカテゴリーでも女性が実施との回答割合が高かった。
- ・就業者では全体と比較して男性の実施、分担の割合が僅かに高いが、回答割合の傾向は同様であった。
- ・項目別に見ると、主に男性が実施している項目はなく、「おむつを替える」など 21 項目は分担、その他の 36 項目は主に女性が実施しているという結果であった。

【誰が行っているか（育児、カテゴリー別）】

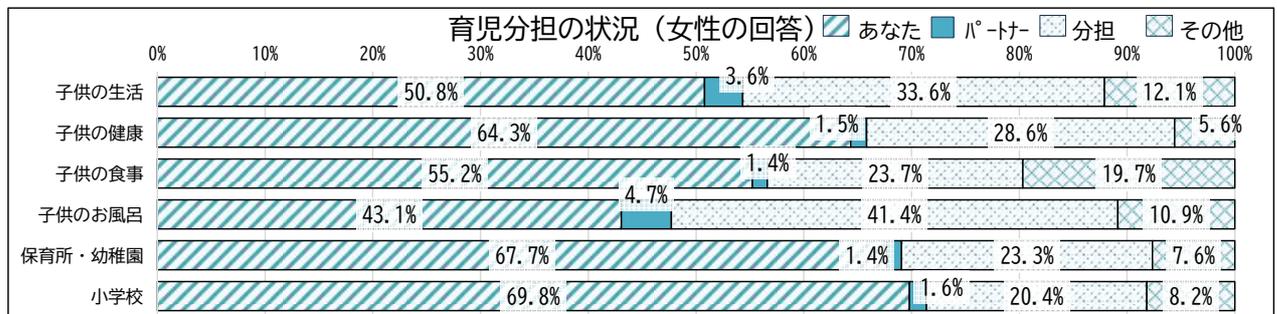
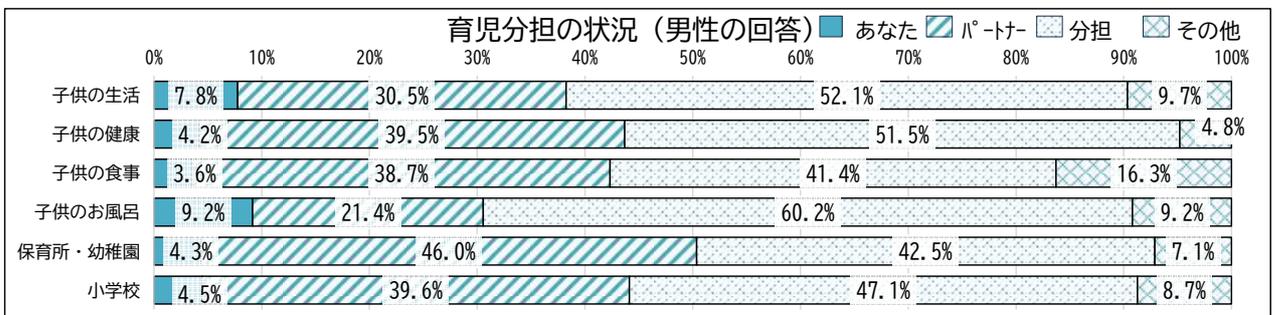
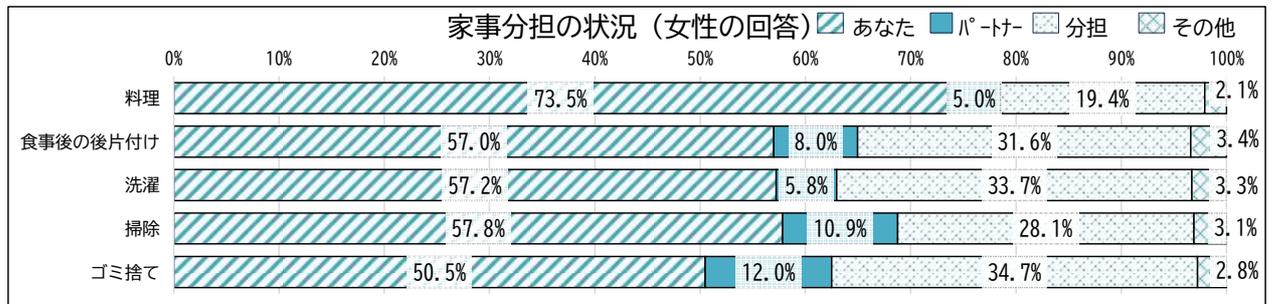
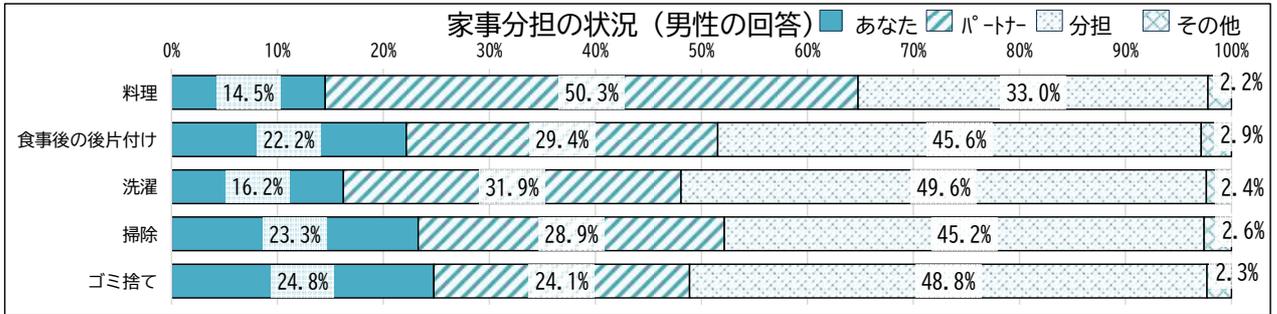


【誰が行っているか（育児、項目別・全体）】

主に誰が実施しているか (最も回答割合が高い実施者)	主に実施している項目	
	項目数	該当項目
男性	該当なし	—
女性	36項目	<ul style="list-style-type: none"> ○離乳食を作る ○お弁当を作る ○子供を病院に連れていく (仕事中) ○マグや水筒に飲み物を準備する ○入所、入園手続きを行う ○PTA活動を行う ○宿題や習い事の面倒をみる など
分担	21項目	<ul style="list-style-type: none"> ○おむつを替える ○着替えさせる ○ミルクを作る ○食事中の世話をする ○参観日、運動会、入園式等の行事に参加する など

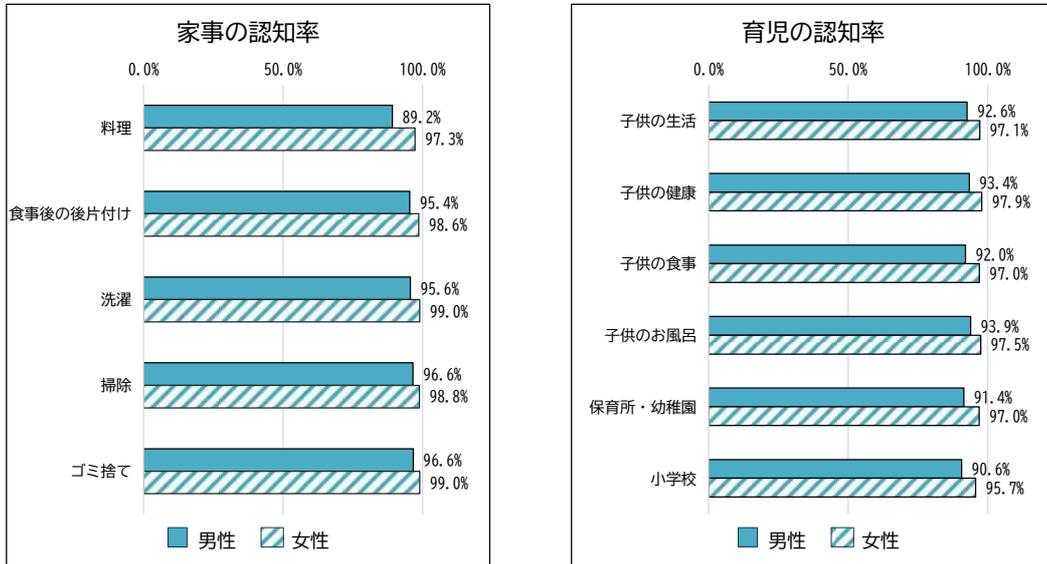
(2) 男女間の認識差

- 家事・育児ともに、いずれのカテゴリー・項目においても、男女の比較では、男性が実施、分担との回答は男性回答者で多く、女性が行っているとの回答は女性回答者で多く、男性が自分又は分担していると思っていることについて、女性は自分が行っていると思っていることがあることが示唆された。



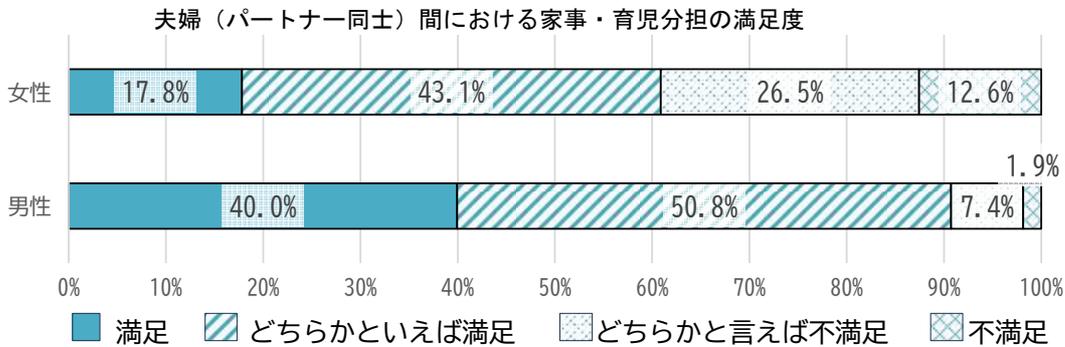
(3) 家事・育児の認知

- ・ 認知について、家事では、男性の「料理」に伴う行動の認知率が低めであり、女性との差も比較的大きかった。
- ・ 育児では、多くの項目において男女で5%程度の差（女性が高い）が見られた。



(4) 家事・育児分担の満足度

- ・ 家事・育児分担の満足度について、男性は概ね（約9割）満足と感じているが、女性は満足と感じているのは約6割であった。



※詳細は別紙「ひろしま共育て大調査の結果（速報）について」のとおり

5 今後の対応

- より詳細な分析を行い、令和7年4～5月を目途に調査結果をとりまとめる。
- 特設サイトの開設など、調査結果も踏まえた情報発信を行うとともに、「広島県男性の家庭生活における活躍の推進に関する条例（仮称）」の策定検討を含め、「共育て」の定着につながるような効果的な施策について検討を進める。